

加速アクションプラン個票

①実施項目	13 予算編成工程見直し事業 ②No.16 実施状況 実施中					
③加速プラン事業名	予算編成改善事業					
④所管課	財務課					
⑤現状と課題	<p>【現状】平成22年度当初予算編成より、総合計画体系の実行計画事業、総合計画体系外の事務事業、各々の概算要求基準に基づくシーリングの徹底化を図るべく、査定及び調整を行っている。毎年手法については、見直しを行い、進化しながら精査されている。</p> <p>(1) 実行計画値及び前年度予算額以下を基準とする概算要求基準の設定 (2) 概算要求基準超過事業に対する差戻しの断行 (3) 予算編成の全庁的なバランスと新規事業創出等による村長方針の具現化 (4) 各部局間における連携調整の強化及び責任領域の明確化</p> <p>【課題】予算編成の見直しを繰返し行なってきたことにより、職員に予算編成工程への不変性が求められている。また、マニフェストの実行という視点での見直しも求められている。 また、実行計画の計画値と予算要求値の乖離を縮小することが求められる。</p>					
⑥取組み内容	<p>①総合計画による実行計画との連携の強化 ②新財務会計システム見直しによる予算編成の変革 ③予算編成の透明性の向上 ④総合計画担当課と協働して、実行計画の計画値と予算要求値の乖離を縮小する。</p>					
⑦年度計画	H19	H20	H21	H22	H23	H24
平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。	総合計画との連携強化の充実 ①③	総合計画との連携強化の充実 ①③⑥	政策順位、事業優先順位公開 ①③⑤⑥	予算編成内容公開 ①③④⑤⑥	システム見直し検討 ①②③④⑤⑥	取組み内容の展開と充実 ①②③④⑤⑥
	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	1,258	1,203				
計画値	単位(百万円)					
実績値	単位(百万円)					
⑧目標	<p>【計画値算式】 財政調整基金及び減債基金残高</p> <p>効率的な行政経営の下、不測の事態に対応できる一定の基金残高を確保する。 財政調整基金及び減債基金で10億円の基金残高を目標とする。</p>					
⑨効果	<p>予算編成プロセスの公開により、住民満足度の向上が図られる。 また、総合計画と予算編成の連携により、将来に向けた健全財政維持に資する。</p>					
⑩達成度	H19	H20	H21	H22	H23	H24
	総合計画との連携による枠配分の実施	総合計画との連携によるシーリングの実施	/	/	/	/
⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画(対H16)※当該加速プランが含まれる項目について表記						
【項目名】	H17	H18	H19	H20	H21	合計
計画値	/	/	/	/	/	0
実績値	/	/	/	/	/	0
差額	0	0	0	0	0	0
単位:千円						